給油取扱所構造設備明細書

事	業	Ø	概	要												
敷	地		面	積	m²											
給	油		空	地	間口		m -	奥行		m						
注	油空地			地	有(容器詰	替・移動	助貯蔵タ	ンクに	注入)	• 無					
空	地 の 舗 装 物の給油取扱所の と供する部分の構造 物の一部の給油取				コンクリ	ート・その)他()					
					階	数	建築	面積	;	水平投影面	頑					
建築	物の	給油	取扱原	折の		階		m²			m²					
用に供する部分の構造					壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口					
建築物の一部の給油取					階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり					
扱所 築						m²	m²									
上 (給			有 所以夕	無 (本)	有(用途		てはひさし) ・無 の有無 有 (m) ・ 無)								
	項目用途			目 	床又は壁1階の床	で区画され	た部分の		床又は壁で区画された部分(係員のみが出入 りするものを除く。)の床面積(2階以上を 含む。)							
建							m^2									
物	亨	第1	号の 2	2			m²	m²								
用	第2号						m²				m²					
		第	3号				m²				m²					
面積	第4号				m^2											
	第5号						m^2									
	計						m²			m²						
用に供する部分の構造 建築物の用途別面積 建築物の用途別面積 建築物の用途別面積 単類を設定 乗りのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	- 月辛	構造等			高さ			m								
周囲の塀又は壁		はめごろし戸の有無 有(網入りガラス・その他())・無														

									(35)										
固定給油設備等	項 目 設 備					/ =	形	式	数	道か	路ら	境 の	界 間	線隔	敷か	地ら	境 の	界間	線隔
設備	固	定		油	設	備								m					m
等	固	定	注	油	設	備								m					m
固定給油設備以外の給油設備						9備	給油	配管及び	ホース機	器•	給油	ホー	-ス車	Ĭ. (台))	• 糸	合油タ	ワンク	車
附	随	設	備	\mathcal{O}	概	要													
電		気		設		備													
消		火		設		備													
警		報		設		備													
避		難		設		備													
事	務	所	等	そ	0)	他													
火	気	使	: 月	Ħ	設	備													
Salle.	留	I7- I		ı	داام ل	H	地盤面を高くし傾斜を設ける措置												
滞		19/7	防」	Ŀ	措	置	そ	の他 ()	
\		. 12.1.		r	措	置	排	水溝及び	油分離装置	を設	ける	· 措置	<u> </u>						
流	出	防	1	Ė.			そ	の他()	
タ	ン	/	ク	部	п. X	備	専用	月タンク							性蒸 又設(有・	無
							廃油	タンク等						簡易	タン	ク			
工	事	<u>-</u>	請	負	 負	者													
住	所 氏		名							電話	舌								

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ 記入すること。
 - 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3 第3項各号に定める用途をいう。
 - 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあっては、構造設備明細書(様式第4の ホ又は様式第4のへ)を添付すること。